

タウンミーティング 開催報告



去る2月22日(日)、新庄市民プラザでタウンミーティング第3弾を開催いたしました。今回は近隣の市町村議員にもご参加頂き、テーマ毎に対話する「第1部」と、ワークショップ形式で地域の将来像を思い描く「第2部」を企画いたしました。

私たちがタウンミーティングを開催しました！



第1部 気になるテーマに「この指とまれ」



こちらは、第1部の各テーマで話し合われた内容を整理しまとめたものです。

本タウンミーティングでは、市民生活に関する多様な分野について具体的かつ建設的な議論が活発に行われました。今後、これらの意見を議会活動に反映させ、市民との対話を継続していきます。



● 子どもの体験機会と自主性の育成

坂本健太郎
共に創る市民の会

【背景】多様な大人の体験談を直接聞く機会や、自然体験の重要性について議論した。地方に住んでいても、子どもの自然体験が減少している現状が共有された。

【主な意見】

- ▶子どもの自主性をどう育てサポートするかが重要。
- ▶大人は管理するのではなく、見守り支える姿勢が求められている。
- 【方向性】体験機会の充実と、大人の関わり方の見直しが必要との認識で一致。



● 観光資源の魅力化

伊藤健一
共に創る市民の会

- 【課題】▶感動スポットが少ないという意見
▶観光案内が難しい現状
- 【提案】▶地元食材の振る舞い等お金をかけない観光
▶蛭や水など自然資源の活用
▶祭り時の受入環境整備（簡易トイレ等）
▶継続的な情報発信

【まとめ】

観光スポットが少ないため、地域プロモーションにより地域の宝物を磨き上げる素材にしていく。行政主導の単発イベントでは一過性になりやすく、継続的にファンを増やす仕組みが必要。



● 新庄市役所新築構想

亀井博人
無会派

- 【主な意見】▶優先順位を慎重に考えるべき
▶財源見通しの明確化
▶市民が応援したくなる計画づくり
▶複合施設化などワクワクする空間づくり

【まとめ】市民理解と将来ビジョンを伴う計画策定が重要。市では市庁舎の新築について、令和17年頃を計画している。

● 議員定数と議員活動の見える化



田中 功

【尾花沢市市民アンケート結果】減らしてもよい…約70%
（参考資料：回収率約1%） 現状維持……約20%
増やすべき……約4%

【テーブル内の意見】 減らすべき……4名 共に創る市民の会
現状維持……2名
議員活動の見える化を優先すべき……3名

【主な論点】

- ▶議員が何をしているか分からないという声が多い。
- ▶タウンミーティングは評価するが、全議員の活動が見えない。
- ▶定数議論は議会内で丁寧に議論すべき。

【まとめ】定数の前に、議員活動の透明化と情報発信の強化が求められている。

● 持続可能な農業



今田浩徳
共に創る市民の会

- 【課題】▶豪雪地特有の負担（防護柵の設置・撤去）
▶熊・イノシシ等の被害拡大
▶担い手の高齢化

【提案】▶豪雪地対応設備の開発
▶集落単位の共同管理
▶中山間地農業への所得支援

【まとめ】地域特性に応じた持続可能モデルの構築が必要。

● 人口減少対策



新田道尋
共に創る市民の会

- 【課題】▶若者の地域外流出
▶住宅費・燃料費の負担
▶高齢者の移動不安

【提案】▶若者への経済的支援
▶交通手段の確保
▶人口推計に基づく都市計画

【まとめ】短期対策と長期ビジョンを両立させる必要がある。

● 地域発展と商業

舟形町議会議員 叶内昌樹 氏

- 【課題】▶駅前のシャッター街化
▶地産地消の難しさ
▶法人税の地域外流出
- 【提案】▶空き家・空き地の利活用
▶小規模から始める商業モデル
▶地域内循環経済の構築

【まとめ】小さな成功を積み重ね、地域経済の循環を目指す。



● 子どもの人権

鮭川村議会議員 ラーワーちひろ 氏

- 【課題】▶学校統合による影響
▶子どもの居場所不足
▶フリースクールの経済的負担
- 【提案】▶地域内交換留学
▶朝食未摂取調査
▶子ども食堂への交通支援と回数増加

【まとめ】子どもの人権尊重を基軸に政策を考える必要がある。



第2部 ワークショップ 「10年後も住み続けたい地域の姿」

第2部は、話し合いを活性化させるツール“SOUNDカード”を使ったワークショップ形式で「10年後も住み続けたい地域の姿」をテーマに対話を行いました。参加者それぞれが思い描く地域の未来像を以下にまとめました。

1. 将来ビジョンと基本的な考え方

「10年後も住み続けたい地域」とは、まず何よりも「暮らしやすい地域」であるべきとの意見が多く出された。そのためには、現状の課題を一つひとつ解消しながら、将来に向けて希望が持てる地域づくりを進めることが重要であるとされた。

また、過去・現在・未来を一体として捉える視点の重要性も指摘された。これまで地域が積み重ねてきた歴史や取り組みを踏まえた上で、現在の課題に向き合い、未来へとつなげていくことが求められている。

2. 歴史・文化と郷土愛の継承

地域の歴史や文化を学び、次世代へ継承していくことの重要性が強く指摘された。旧矢作家住宅、縄文の女神、北前船の歴史、新庄まつりなど地域資源の活用と継承が必要である。

3. 教育と人材育成

教育は地域の未来を支える基盤であり、多角的な視点を育てる教育や、地域理解を深める学びが求められている。

4. 産業・経済と食の振興

食産業や農業の強化、外貨獲得型の産業づくり、実践を伴う取り組みの重要性が指摘された。

5. 環境・エネルギーと持続可能性

水力発電など地域資源を活用したエネルギー自立や、温暖化対策が必要である。

6. 医療・福祉と生活基盤

医師確保や相談体制の充実、高齢者支援など安心して暮らせる基盤づくりが重要である。

7. コミュニティと人のつながり

地域活動の活性化や見守り体制の構築など、人と人とのつながりの再構築が求められている。

8. 防災・減災と生活安全

豪雪などへの対応、除雪支援、減災対策の強化が必要である。

9. 行政・政策と仕組みづくり

市民の声を政策に反映し、実行につなげる仕組みが求められている。

10. 若者・定住と関係人口

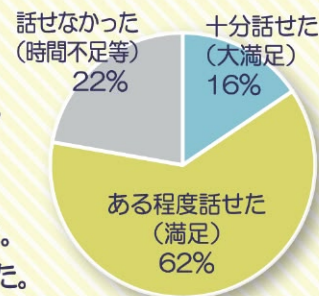
若者が残る・戻る仕組み、多様な人材の受け入れが重要である。



Q. 意見や思いを安心して話せましたか？参加しての感想は？

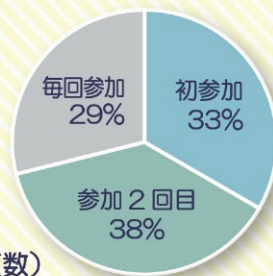
【大変満足・満足】

- ▶年少者だったが意見を言うことができた。
- ▶柔らかな雰囲気何でもありで話せて良かった。
- ▶班ごとにテーマ分けされていて良かった。
- ▶話しやすく皆が耳を傾けてくれた。
- ▶ふだん思っていることを話せたので良かった。
- ▶色々な方の話を聞かせていただきとても良かった。
- ▶他の人の話で参考になるものや刺激があった。(複数)
- ▶初参加だったが新庄のことを色々と学べて良かった。
- ▶話を聞きに来たつもりだったが、自分の意見も伝えられて良かった。
- 市の未来を当事者として考え行動しているのが印象的だった。
- 皆がそれぞれのテーマで活発に話している様子に感銘を受けた。
- 時間配分や流れが良く考えられておりスムーズな良い会だった。(複数)
- 地域内の交換留学など面白いアイデアが出てきた。
- 他市町村議員や国政選挙の候補者の参加もあり Good!
- 議員有志の積極的な活動が大変すばらしい、継続して頑張ってもらいたい。
- とてもリラックスでき良い雰囲気、ここから前へ進む予感ができた。
- 毎回クオリティが高くなり、次回以降ますます期待できる。



【それ以外】

- ▶貴重な意見が聞きとれず残念。(複数)
- ▶テーマが多く時間が足りなかった。(複数)
- ▶テーマが限定的。
- ▶何度参加しても意見の行方がどうなったか不明。
- ▶言わばなしで具体的提案がなく進まない。(複数)



Q. あなたが今後取り上げてほしいテーマや要望は？

- ▶地域の歴史と文化(継承したい遺産として)
- ▶選挙と民意の反映
- ▶新庄市民としてのプライドやこだわり
- ▶都市整備について
- ▶今後の高齢社会を新庄市はどう考えているか？
- ▶現状の制度改革と市民運動の2つをどうつくるか。
- ▶施設の老朽化と新庄市のビジョンについて
- ▶街中の充実について(空き地・老朽化した建物・雑草等の対策)
- ▶今回のテーマで次回も継続対話を希望。
- 高齢者の居場所をつくってほしい。
- 世代交流、市民一人一人にチャンスを平等に。
- 今回の意見が市政に反映されることを願う。
- 道の駅が今後どうなるのか知りたい。
- 各意見を実現に向けて進めてほしい。
- 具体的に何がどう進んでいるか知らせることで、関心が高まると思う。
- 議論した事柄を議会で取り上げてほしい。
- 今回のかたちで良い。



市民の皆さまからのご感想やご意見・ご提案は、参加者アンケートをもとにまとめています。詳細はタウンミーティング報告専用サイトをご覧ください。合わせて、新庄市議会HPもぜひCheckを！

→ 報告サイト



→ 市議会HP

